



7月15日(水) 行進日誌 風雨で無念の中止!!

宇部市役所⇒1.5km 地点で中止

- 行進距離 = 4 km (1.5km)
- 行進参加者 = 60名
- 要請自治体 = 宇部市、市議会、
自治体募金 13,000 円 + ペナント
- 行進の模様 = 出発式には、県被団協会長の竹田國康さんに、約10分間「被爆体験」の話しをしていただきました。また、宇部・小野田原爆被爆者協議会事務局長の木下俊夫さんからも挨拶をいただきました。市長もメッセージを寄せてくださいました。

朝10時、快晴の中を元気よく出発。ところが1kmくらいのところで、突然天気が崩れ、激しい風雨。だれも雨具の用意がなくずぶぬれに。なんとか1.5kmまでは歩きましたが、お年よりもおられるのでやむなく中断。残念でしたが…

出発式のとき、新婦人から通し行進者に「九条バッジ」(手作り)のプレゼントがありました。



山陽小野田市役所⇒須恵公民館 詳報は後ほど

- 行進距離 = 5 km
- 行進の模様 = 沿道から、皆さんがよく手を振って応援してくれました。木下さん(生健会会長)は全盲なのですが、途中まで、先頭の横断幕を持って行進に参加してくれました。沿道のデイリーたんぽばから、浅田ももえさんもでてこられて行進を激励してくれました。

◆ 15日に歩いた歩数 = ??? 歩
累計 178,724 + ??? 歩

上田さんが裁判のため後ほど調べます。

上田丈二さんからのレポート

今日は、午前中、マツダ原告団の初公判でしたので、平和行進を抜けさせていただきました。前の日にお断りをすると、快く了解していただくとともに、「公判、頑張ってください」と励ましの言葉まで頂きました。

午後、行進に合流。岡田さんによると、午前中は行進の途中で雨。だれも雨具がなく、雨脚も強かったので中断したとか。岡田さんは「頭からずぶぬれになって、前の夜、髪を洗ったのに、また髪を洗ったようになっちゃった」と言っていました。それがおかしくて、失礼だと思ながら、思わず笑ってしまいました。ゴメンなさい！

小野田で少し遅れて合流すると、最前列の横断幕を真ん中に女性二人を挟んで4人で歩いておられました。途中で代わってもらったのですが、あとで聞くと女性のお一人は69才で全盲だとか…木下ちよさん、生活と健康を守る会の会長もなさっているそうです。行進中は、全然、目が不自由だとは気がつきませ

んでした。行進の参加も今年で28回目だそうです。

しばらく歩くと、木下さんが「ももえさんの近くに来たから、声をかけてきて」と近くの人に頼んででおられました。そして、介護施設から、一人のおばあさんが出てこられました。浅田ももえさん93歳で、お元気なときは行進に38回も参加しておられたと聞きました。ほんとうに頭の下がる思いです。僕なんか、今年が初めてで、今まで平和行進があることも知りませんでした。

もう52年も前から、僕が1歳のときからずっと休みなく行進されていて、世界平和を願い、危険な核爆弾の廃絶を訴え、戦争のない世界を願い続けてきて痛んだと思うと、ほんとうに自分が恥ずかしくなってきます。

もう後一日ですが、明日も、一日も早く核がなくなり平和な戦争の起こらない世界がくるように訴えて歩きたいと思います。